



晃陽

第3号

～生徒が安心して力を発揮できる学校～

<目指す生徒像>

- たしかな学力をもつ生徒
- 豊かな心をもつ生徒
- 強い体力・気力をもつ生徒



学校だより 令和元年 6月19日

宇都宮市立晃陽中学校長 大島 誠

体育祭

「跳べ！走れ！叫べ！晃陽スピリッツ
令和の空へ」 スローガン：3-1二階堂麗さん

シンボルマーク

3-2岩橋茉莉さん



1週間前には降水確率が100%と発表され実施できるか心配でしたが、前日まで降っていた雨も上がり、6月8日(土)に令和元年度体育祭を無事に開催することができました。午後からの雨が心配されるため、30分程開会を繰り上げ競技がスタートしました。徒競走・障害走・運だめし走の個人種目や、背中わたり・台風の目・応援綱引きの学年種目など、気迫にあふれた晃陽スピリッツを随所に見せてくれました。また、二人三脚・土のう・デカパンの各種リレーでは、1年生・2年生・3年生がバトンをつないで、全力疾走しました。そして、大縄跳びでは各クラスとも過去最高記録を目指して取り組み、133回の新記録が出るなど目を見張る集中力でした。その真剣な表情から本校生徒の素晴らしさを実感しました。

午後は、やや強い雨の降る中でしたが、部活動行進・リレー、棒引き、騎馬戦、選抜リレーと気迫のこもった競技でした。結果は、白組が優勝しました。準優勝の赤組もあきらめることなく最後までがんばり、互いの健闘をたたえ合う感動の体育祭でした。そして、全校生徒が体育祭に参加できたことも本当にうれしいことでした。体育祭実行委員のみなさん、企画・運営などお疲れさまでした。応援をいただきました保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。



市P連ソフトボール大会



市PTA連合会主催のソフトボール大会が6月9日(日)に柳田緑地で行われました。晃陽中PTAは1回戦陽西中と対戦し、シーソーゲームの末に13-12で劇的なサヨナラ勝ちでした。2回戦は前年度優勝の国本中に対し、終始押し気味に試合を進め16-7と快勝でした。この結果ブロック優勝を勝ち取り、6月23日(日)道場宿緑地で準決勝の第2試合：横川中と対戦します。



PTA 球技大会



6月15日(土)、PTA球技大会が晃陽中体育館で行われました。各学級対抗でソフトバレーボールが実施され、優勝—2年2組、準優勝—2年1組、3位—1年2組でした。和気あいあいとけがもなく楽しむことができました。参加されたPTA会員の皆様、お疲れさまでした。女子バレーボール部員が審判などを行ってくれたため、とてもスムーズに進行できました。ありがとうございました。



ちょっといい話?!



「心の習慣をプラスに向ける」 ニューモラル 令和元年5月号

私たちが日常生活の中で行う言動は、その裏側に必ず「心のはたらき」があります。心は目に見えないからといって、どうでもよいというものではないでしょう。この一瞬一瞬にはたらかせる心が積み重なって、私たちの心の習慣を形づくっていくのです。

私たちの生活の中には、楽しいことやうれしいこと、ありがたいことがたくさんありますが、ややもすると、そうしたことにあまり目を向けず、悩みや心配などにとらわれてしまいがちです。人や物事の暗い部分より、「いいところ」という明るい部分を見いだしていくことで、日々の暮らしは確実に明るくなっていくことでしょう。

そして、何事にも不平や不満の心を抱きながら毎日を過ごしている場合と、物事の明るい面やありがたい面、自分や周囲の人たちの「いいところ」を積極的に見いだしていく場合とでは、五年、十年とたつうちに、どれほどの違いが生まれるのでしょうか。そうした心の習慣は、人生そのものにも大きな影響を及ぼしていきます。

私たち人間に与えられた「考える」という力。せつかくですからその力を、自分も周囲の人たちも少しでも喜びを感じながら生きることができるよう、プラスの方向に生かしていきたいものです。